

「公共施設のあり方懇話会」書面報告の結果について

公共施設のあり方懇話会の委員 58 名に対して「江戸川区新庁舎建設基本設計方針」及び「江戸川区公共施設再編・整備計画（案）」について書面報告を行いました。いただいた主なご意見、ご質問は以下のとおりです。

1. いただいた主なご意見

（新庁舎建設基本設計方針）

- ・船堀の区役所楽しみにしています。
- ・新庁舎の建築では「日本一の防災庁舎」を目指すとのことで、区民として心強く思います。
- ・123の協働交流ゾーンにいろんな障がいを持つ人、外国の人ボランティアがいるお茶などを提供する場所、ミニ図書室を!!
- ・最終的に開発業者から、新庁舎の土地と建物を購入することになるにあたり、適切な価格なのか、しっかり確認をすること。開発ビルも含めて区の負担が増えることのないように注意してください。

（公共施設再編・整備計画）

- ・大学や病院を誘致することにより、地域の医療水準が向上すれば、大変助かります。
- ・ホテルシーサイド江戸川はディズニーに近い。常に医療をとまなう障がいのある人は緊急時に受け入れてくれる病院がないと医者の方の OK がでないそうです。毎日とはいいいませんが月に日を決めて受け入れてもらえるといいと思います。
- ・ミニ区役所の位置づけはとても重要。地域のネットワークづくりのサポートする拠点では顔の見える関係づくり＝災害に強いコミュニティにもつながると考えます。
- ・なごみの家は「誰もが相談でき、気軽に集える地域のネットワークづくりをサポートする拠点」共生社会実現のためにも、お困りごとを先取りする、一人暮らしの熟年者の実態を把握するなど、さらに充実させる必要があるのではないかと考えます。

2. いただいたご質問と区の考え方

	いただいたご質問	区の考え方
1	（公共施設再編・整備計画） 穂高塩沢は地区の方も受け入れているのですか？	区外の方もご宿泊いただけます。
2	（公共施設再編・整備計画） 課題 1・利用者が安心して快適に利用できる施設の維持が必要」と書かれていることはその通りですが、「利用者の立場に立った公共施設	利用者が安心して施設を使うことができるよう、計画的な予防保全や更新など、適切な施設管理を行うことが必要であると考えてます。 また、整備維持管理及び利活用するだけでな

	マネジメントが必要」とは具体的にどんなことか？	く、利用者の立場に立ち利便性の向上につながる公共施設マネジメントが必要と考えてます。
3	(公共施設再編・整備計画) 第2庁舎の他用途にて耐用年数までどのように活用するのか。耐用年数はどれくらいなのか？	第2庁舎の具体的な活用方針は、今後、本計画の考え方を基に各地域で求められる施設の具体的な検討の中で定めていきます。その際には、区民の意見を伺いながら進めていきます。 第2庁舎は平成4年度に竣工した建物であり、現在まで31年が経過しています。新耐震基準にて建設された建物であることから、築後60年以上の使用を目指します。
4	(公共施設再編・整備計画) P41 現在住んでいる住民が老朽化で住めなくなった時点で、民間の住宅に転居、家賃補助を実施するのか？ 今入居している住民だけを対象にするのか？	具体的な対応については、今後検討していきます。
5	(公共施設再編・整備計画) P57 学校のプールについて「水泳授業の継続的な実施」について具体的にどのようなことか？	学校教育において、適切な水泳環境を提供し、水泳指導が継続的に行われることを想定しています。
6	(公共施設再編・整備計画) P66 今回の再編・整備計画に災害対策として高規格堤防の文言が出てきていません。高台まちづくりに言い変えているのか？	高規格堤防は、高台まちづくりの推進に向けた取り組み方針の一つです。
7	(公共施設再編・整備計画) P69 避難所機能の充実 ここに初めて「高規格堤防(スーパー堤防)整備との連携」で「スーパー堤防」の文言が出てきましたが、あくまでも避難場所としての位置づけなのか？どのように説明するのか？	高規格堤防やスーパー堤防整備事業とも連携し、避難所の防災性能を確保していきます。